

「ソーシャルワーク学」研究 東京セミナーへのご案内

「Social Worker」とは何をする専門職なのか。古くて新しい課題である。

1987年の「社会福祉士及び介護福祉士法」により名称独占の国家資格が成立した。それ以後すでに37年が経過したが、時代の変遷とともに役割が複雑化している。特に令和3年度からの養成カリキュラムでは「ソーシャルワークの機能」が重視された。ここで、「社会福祉士」という名称が「ソーシャルワーカー」に変わっても不思議ではなかった。本セミナーにおいては、学問としての「ソーシャルワーク学」の成立を確実なものとしなければならないという観点から、ソーシャルワークの今後の展望について考察する。特に、日本ソーシャルワーカー協会の歴代会長である竹内愛二、阿部志郎、仲村優一歴代会長の時代をへて専門資格法成立の経過等を振り返りつつ、新しい時代のソーシャルワークの方向性を探りたい。多くの関係者のご参加を期待し、ご案内申し上げます。

1. テーマ：『ソーシャルワーク学』の未来を語る。
 2. 主催：大阪ソーシャルワーク研究所（共催）日本ソーシャルワーカー協会
 3. 後援：福祉法人経営学会、日本社会福祉士会、日本医療ソーシャルワーカー協会、日本精神保健福祉士協会、日本ソーシャルワークセンター、日本ケアマネジメント学会
 4. 期日：2024年11月15日（金） 13:00～16:30
 5. 日程：12:30：開場・受付開始 13:00～16:30：セミナー 17:30：意見交換会（別会場）
総合司会/進行 牧野恭典氏（大阪地域福祉サービス研究所所長・神戸医療未来大学教授）
<基調講演> 13:10～14:00
演題：「ソーシャルワーカーに期待するもの」
講師：寺田 誠氏（厚生労働省社会・援護局 社会福祉専門官）
<鼎談> 14:15～16:30
テーマ：「東西 社会福祉学とソーシャルワーク学の可能性」
登壇者：寺田 誠氏（厚生労働省社会・援護局 社会福祉専門官）
京極高宣氏（浴風会名誉理事長・元日本社会事業大学学長）
荻野源吾氏（大阪ソーシャルワーク研究所所長・元大分大学大学院福祉社会科学
研究科教授）
 6. 会場：芝NBFタワー1階 くるまプラザ（4・5会議室） 住所：東京都港区芝大門1-1-30
URL：[くるまプラザ貸会議室 - 浜松町 東京都 | 会議室.COM \(kaigishitu.com\)](http://くるまプラザ貸会議室 - 浜松町 東京都 | 会議室.COM (kaigishitu.com))
 7. 定員：50名程度 先着順受付（福祉機関・団体職員、ソーシャルワーク諸団体の会員、研究者、一般）
 8. 参加費：3,000円を下記宛てに参加費をお振込みください。（意見交換会会費4,000円は受付で徴収）
金融機関：中国銀行 院庄支店：店番269 普通 口座番号：2555106
口座名義：大阪ソーシャルワーク研究所
- ※対面参加者は下記のQRコードからお申し込み下さい。



※オンライン参加者は右下QRコードからお申し込みください。（締切：11月10日）

オンライン参加費1,000円 同上の銀行口座参加費を同上の銀行口座にお振込みください。



参加（視聴）の申し込みは、右上QRコードからお申し込みください。

9. お問い合わせ先 大阪ソーシャルワーク研究所・事務局
電話：090-7970-6276（牧野）
メール：ym340829@hi3.enjoy.ne.jp